

文京シビック合唱団

第18回定期演奏会



ヴィヴァルディ
「グローリア」

プッチーニ
「グローリア ミサ」

指揮：松尾 葉子
(総音楽監督)

独唱：松原みなみ (Sop.)
花房英里子 (m.Sop.)
渡辺 大 (Ten.)
堺 裕馬 (Bar.)

合唱：文京シビック合唱団

弦楽合奏：アンサンブル・フォルテ有志

オルガン：大平 健介

2023
3.21
〔火 祝日〕

14:00 開演 (13:30 開場)
文京シビックホール 大ホール
文京区春日1-16-21 文京シビックセンター1F

・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」駅直結
・都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅直結
・Bぐる (文京区コミュニティバス) 停留所1番
「文京シビックセンター (春日駅前)」

●全席自由 2,000円
●チケット販売 1/5 (木) 10:00より
シビックチケット 03-5803-1111
(10:00~19:00 土・日・祝休日も受付)
文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F

主催 文京シビック合唱団

共催 文京区／文京シビックホール (公益財団法人文京アカデミー)

(未就学児入場ご遠慮下さい。出演者に対する花束・その他の贈答品はご遠慮ください。
お持ちいただいてもお預かり致しません。)

お問い合わせ 長谷川 03-3812-0633
青柳 03-3813-2168

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内でのマスク着用および入場時の検温、手指の消毒にご協力をお願いいたします。



文京シビック合唱団



1991年に文京区教育委員会が始めた文京区混声合唱講習会がその前身である。

2002年7月、文京区および（公財）文京アカデミーの支援の下、地域文化向上の一助となることを目標に自主運営組織として発足。今回の第18回定期演奏会はコロナ禍のため3年ぶりの演奏会となる。

発足当初から故佐藤功太郎氏が総音楽監督に就任。同氏没後、2008年から松尾葉子氏が就任。

これまで、ヘンデル、モーツァルト、ヴェルディ、フォーレ、プッチーニ、オルフ、ラターの作品など、バロックから現代音楽まで幅広く採り上げている。定期演奏会はオーケストラと共演し、毎年、文京シビックホール大ホールで開催している。

毎週火曜日文京シビックセンターなどで練習を行っている。

指揮 松尾 葉子



名古屋生まれ。お茶の水女子大学教育学部音楽科を卒業後、東京藝術大学指揮科を経て同大学院修了、1981年渡仏、パリのエコール・ノルマルでピエール・デルボー氏に師事。1982年フランスのプザンソン国際指揮者コンクールで、日本人としては小澤征爾に次いで二人目の優勝。

日本のほとんど全てのメジャー・オーケストラで交響曲、オペラ、オペレッタを指揮、実力と人気を兼ね備えた指揮者として活躍。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任、演奏会のみならず地域活動なども活発に行い、同楽団と中部地域の文化の活性化にも大きく貢献。2004年から同楽団の首席客演指揮者、現在は特別客演指揮者。

1982年より30年間、東京藝術大学指揮科で後進の指導に当たった。2008年から文京シビック合唱団総音楽監督。2015年4月より、愛知県立芸術大学客員教授。2005年より、すみだトリフォニージュニア・オーケストラ音楽監督。平成28年度愛知県芸術文化選奨の文化賞受賞。

公式ホームページ <https://yoko-matsuo.com>

ソプラノ 松原 みなみ



東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程、博士後期課程（独唱）修了。博士号（音楽）取得。ウィーン国立音楽大学オペラ科を審査員満場一致の首席卒業。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール一般の部第2位ならびに、日本歌曲賞受賞。Jan Kiepura国際声楽コンクールR.シュトラウス賞受賞。Ljuba Welitsch国際声楽コンクール特別賞受賞。第26回コンセル・マロニエ21第3位。第91回日本音楽コンクール歌曲部門第1位。コンサートソリストとしては、R.シュトラウス「クレメンス・

ブレンターノの詩による6つの歌」、マーラー「交響曲第4番第4楽章 天上の生活」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「四季」、ベートーヴェン「第九」、バッハ「口短調ミサ」、メンデルスゾーン「賛歌」「聖パウロ」、ブラームス「ドイツレクイエム」などに出演。

テノール 渡辺 大



東京都東久留米市出身。明治大学を経て東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程（オペラ）修了。小澤征爾音楽塾に参加。新国立劇場オペラ研修所修了公演「ファルスタッフ」、「イル・カンピエッロ」、佐渡裕指揮「椿姫」、「フィガロの結婚」、東京シティ・フィル創立40周年記念「こうもり」、佐藤しのお主演「夕鶴」、三枝成彰「KAMIKAZE-神風-」山口耕太少尉等で出演。ソリストとしては、小林研一郎とヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」で共演した他、クレモナ音楽祭（伊）に出演した。聖

学院大学聖歌隊ボイストレーナー。日本声楽家協会教育センター講師。日本声楽アカデミー会員。啓声会運営委員。

管弦楽 アンサンブル・フォルテ

指揮者・松尾葉子プロデュースによるオーケストラ。

“新しい時代のベートーヴェン”を考察し実行しようと2005年に立ち上げ、東京と名古屋を中心に活動を開始、その活動に注目が集まった。

近年ではベートーヴェンだけでなくニューイヤークンサート、音楽物語「パール・ギェント」等の企画や、オペラ「アイダ」などオペラ公演でも高評を得ている。団体名であるフォルテ（Forte）は音楽用語の“強い”という意味であるが、他に「上手い」「優れた」という意味も持っており、文字通り優れた演奏技術とアンサンブル力でメンバー一人一人の個性が湧き出てくるような素晴らしい演奏を日々目指している。ベートーヴェン「英雄」「運命」のCDをリリース中。

メゾ・ソプラノ 花房 英里子



京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻、首席卒業。同時に京都市長賞受賞。東京藝術大学大学院独唱専攻修了。二期会研修所マスタークラス修了。修了時に奨励賞受賞。飯塚新人音楽コンクール第一位、東京音楽コンクール第二位、併せて聴衆賞、松方ホール音楽賞奨励賞を受賞。

コンサートでは、「第九」、「マタイ受難曲」、「復活」などの、アルト独唱者として活躍している。

オペラでは、「フィガロの結婚」ケルビーノ役、「ラインの黄金」ヴェルグンデ役、二期会ニューウェーブオペラ「アルチーナ」ルッジェーロ役、

二期会本公演オペラ宮本亞門演出「蝶々夫人」スズキ役、「ファルスタッフ」メグ役、新国立劇場「魔笛」童子III役等を務める。これらを囑望されている期待の大型新人である。二期会会員。

バリトン 堺 裕馬



東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中に安宅賞受賞。同大学院修士課程独唱専攻修了。二期会オペラ研修所第61期マスタークラス修了。オペラでは「フィガロの結婚」伯爵役、「魔笛」パバゲーノ役、「カルメン」エスカミーリョ役、「ラ・ボエーム」マルチェッロ役等を演じる。

宗教曲のレパートリーも幅広く、第360回藝大定期プリテン「戦争レクイエム」、第367回藝大定期バッハ「クリスマス・オラトリオ」、第63回「藝大メサイア」、ヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」等のソリストを務める。

2021年に行われた二期会ニューウェーブ・オペラ劇場「セルセ」にエルヴィーロ役として出演し二期会公演デビューを果たした。2023年4月に行われる東京二期会R.シュトラウス「平和の日」に司教役で出演予定。二期会準会員。

団員募集

第19回定期演奏会 2024年9月28日（土）

モーツァルト 「レクイエム」

シューベルト 「ミサ曲第2番ト長調」

モーツァルト 「アヴェ・ヴェルム・コルプス」

指揮 小森 康弘

●連絡先 長谷川 03-3812-0633

青 柳 03-3813-2168